

中島中グループ（中島中・中島小） 「地域防災訓練」(R5.11-12)



12月3日（日）9:00～地域防災訓練があります。中島学区では、小学1年生から中学3年生まで全員が訓練に参加します。現在、小中一貫で「防災」について学習を進めていますが、地域防災において「参加」から「参画」へと意識を高めることに取り組んでいるところです。



11月19日（日）中島中学校体育館で、中島中地区の地域防災訓練AED事前講習会を行いました。小学5・6年生と中学生、地域の方が集まりAEDの取り扱いについて学びました。事前講習会に参加したメンバーで、12月3日地域防災訓練当日、中島中地区の防災訓練に参加した方に対してAED取り扱いの指導や補助を行う予定です。



12月3日（日）、中島地区は小中学校とも午前中は地域防災訓練に参加し、午後は、小学校では家族と一緒に防災について考える授業の参観会が行われました。

1年生は地震が起きたときの教室の中にある危険について学びました。学年が上がるに連れて、「自助」から「共助」、そして中学校では「参画」を目的とした学習となります。4年生は保護者の皆様と一緒に「備蓄品として備えておいたほうがよいもの」について考える時間となりました。5年生は1年かけて防災について学びます。今日は自分たちの住む地域の津波浸水区域について確認し、有事のときの避難経路などについて、保護者と一緒に考えました。また、6年生は、「クロスロード（分かれ道）」として、「避難所にペットを連れていくべきかどうか」などモラルジレンマのテーマで議論しました。



保護者の皆様、多数のご参観ありがとうございました。